

---

この請負事業の仕様書は次のとおりとする。

- 造林事業請負標準仕様書
- 造林事業請負実行管理基準

掲載場所：

<https://www.rinya.maff.go.jp/kanto/apply/publicsale/keiri/20140423.html>

- 関東森林管理局仕様書

上記の仕様書に示されていない事項及び特殊な作業・事項については、以下の特記仕様書によるものとする。また、特記仕様書に記載された事項は、上記の仕様書に優先するものとする。

---

## 特記仕様書

### 1 安全対策等

- (1) CSF（豚熱）の感染防止拡大のため、山梨県におけるCSF対策を熟知して適切な対策に努めること。

詳細は山梨県ホームページを確認すること。

(<https://www.pref.yamanashi.jp/shizen/20190927.html#:~:text=%E5%B1%B1%E6%A2%A8%E7%9C%8C%E5%86%85%E3%81%A7%E7%99%BA%E7%94%9F%E3%81%97>)

- (2) 作業中は、関係者以外の立入りを禁止する措置を講じ、作業注意看板を常時設置すること。

- (3) この仕様書に定めのない事項については、監督職員にその事由を申し出て指示を受けること。

### 2 地拵

作業種	作業仕様	適用林小班等
全刈地拵	植幅 2.7 m以上	75に2
	置幅 1.7 m以内	

※地形等により上記のとおり集積ができない場合は、監督職員と協議または指示に基づき作業を行うこと。

### 3 獣害防護柵設置

#### (1) 設置位置

設置位置は、位置図及び詳細図の箇所とする。作業前に監督職員から設置位置の現地案内を受けること。

隣接地にある既設の金網獣害防護柵との間隔は、通行に支障の無い長さとなるよう設置すること。ただし、地形土壌条件等により設置が困難な場合は、監督職員と協議すること。

#### (2) 構造及び使用資材

別紙獣害防護柵標準図及び材料表のとおり。使用資材については、請負者が調達し、その全数量を監督職員の納品確認を受けることとし、設置後余分な資材が生じた場合は、監督職員に引き渡すこととする。

なお、本事業で使用する資材数量については、別紙獣害防護柵材料表のとおり。

#### (3) 作業方法等

①支柱（270cm）は地中に60cm埋め込み、簡単に抜けたり倒れたりしないようにしっかりと地面に固定する。

②支柱設置は、4.0m間隔を標準とし、急傾斜地の場合は4.0m以下とする。

③控柱は、12m間隔を標準とする。コーナー部等の柵へ負担が大きい箇所等、特に必要とされるところがある場合は、監督職員と協議し、控柱を補強用で設置する。

④下段フェンスは、地面と密着させて浮き上がらないようにアンカーピンで固定する。アンカーピンは、1m間隔で打ち込むことを標準とする。

⑤柵の出来上がり高さは、2.10mを標準とする。

⑥出入口数は、4箇所とし、設置位置は監督職員の指示を受けるものとする。

⑦完了時には、柵内にシカ等が入っていないか十分確認すること。

#### (4) その他

この仕様書に定めのない事項については、監督職員と協議すること。

### 4 植付

#### (1) 苗木の仕様

樹種	苗齢	区分	長さ	根元径	コンテナ容量	摘要
スギ	2年	コンテナ苗	25cm上	3.5mm以上	150cc	花粉の少ない苗木

※花粉の少ない苗木とは、特定苗木若しくは無花粉又は少花粉若しくは低花粉の苗

木のこと。

(2) ha 当たりの植付本数及び苗木の植付間隔

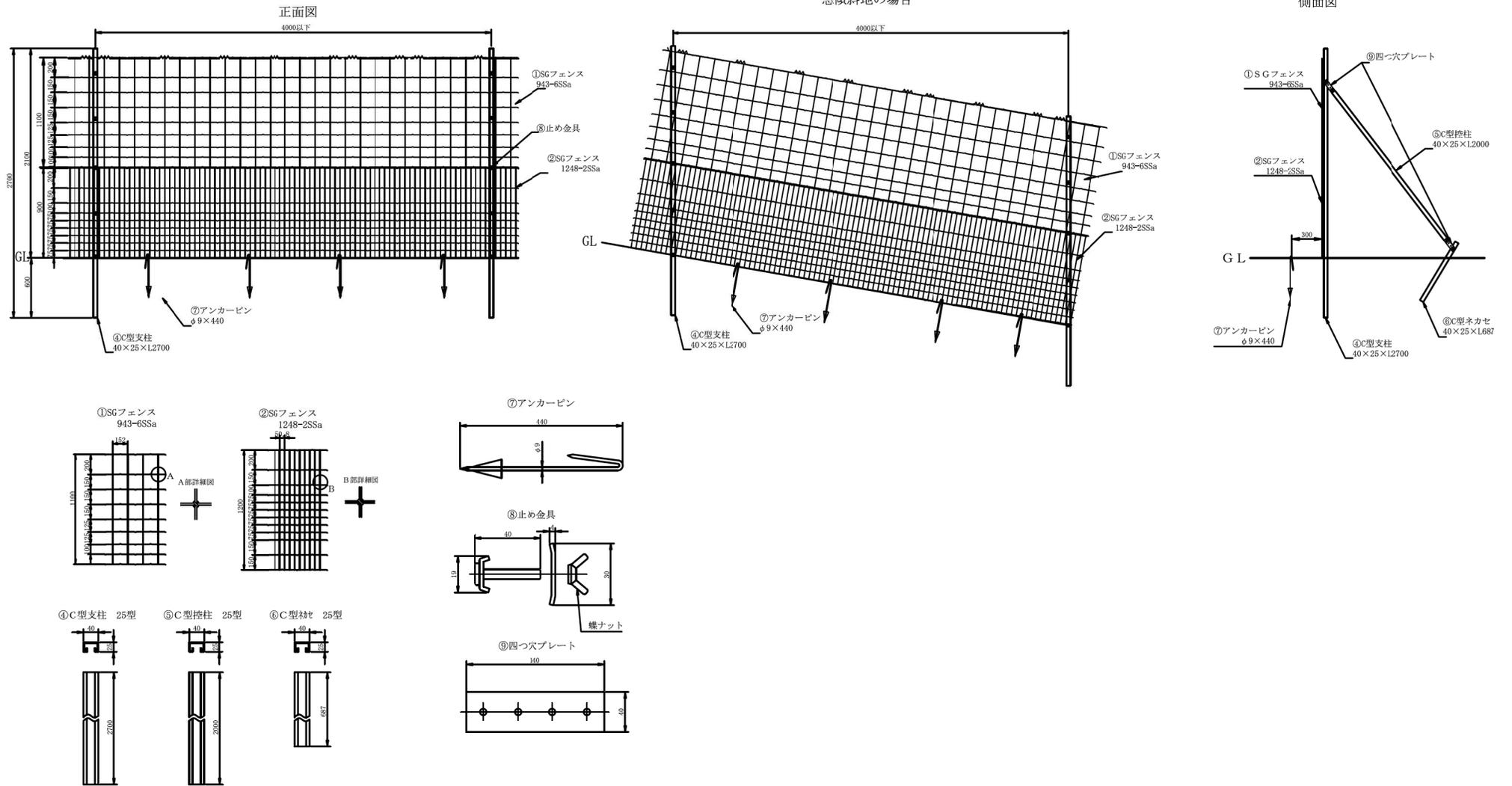
植付樹種	ha 当たりの 植付本数 (本)	苗木の植付間隔 (水平距離)		適用林小班等
		列間 (m)	苗間 (m)	
スギ	2,000	2.2	2.2	75に2

※地形等により上記のとおり植付ができない場合は、監督職員と協議又は指示に基づき作業を行うこと。

※植付作業は、獣害防護柵設置後に行うこと。

# 別紙

## 上佐野地区造林（地拵外）請負事業【R6翌債】 獣害防護柵標準図



別紙

上佐野地区造林(地拵外)請負事業【R6翌債】

獣害防護柵材料表(設置分、割増し含む)

品名	規格	528 mあたり			備考
		数量	単位	総重量(kg)	
金網(上段用) (めっき)	943-6SSa H1.1m(25m巻)	23.00	巻	246.10	
金網(下段用) (めっき)	1248-2SSa H1.2m(15m巻)	37.00	巻	588.30	
C型支柱 (めっき)	PH25 40*25*2700mm	147.00	本	555.66	4.0m 間隔、出入口4箇所(4本含む)
C型支柱(控柱) (めっき)	PH25 40*25*2000mm	53.00	本	148.40	12.0m 間隔
C型支柱(ネカセ) (めっき)	L=687	53.00	本	47.70	12.0m 間隔
4穴プレート		106.00	枚	14.84	止金具2個使用
補強線(針金) (めっき)	2.6mm 5kg巻	27.00	kg	27.00	金網上部補強
アンカーピン	9*440mm	555.00	本	166.50	1.0m 間隔
止金具	C型支柱分	992.00	個	29.76	5個/支柱1本。2個/4穴プレート1枚。 出入口用20個含む。
計				1,824.26	